

全国で羽ばたく！ 全国大会出場激励金を交付



激励金交付式に出席した生徒たち

7月27日、全国大会に出場した市内3高校8人に『全国大会出場激励金』を交付しました。激励金は全国でがんばる生徒たちを応援しようと、今年度新たに設けた制度で、市が定める団体が主催する全国大会以上の大会に出場した市内の学校在籍の生徒に支給します。

(出場生徒は次の通り※敬称略) 柏原高校理科部 下世綾香・長尾愛美、同校陸上部 赤永直也、氷上高校ビジネスコンピュータ部 吉見麻衣香・竹知沙恵・榊原仁・上畑祐人、氷上西高校ライフル射撃部 足立祐基

中学総体で活躍！ 近畿大会、全国大会出場決定



近畿大会、全国大会で丹波市をPRした生徒たち

8月に行われた近畿や全国の中学校総体に出場した市内4中学校15人が7月31日に市役所を訪れました。

近畿大会には永田創士・柏原中(水泳200mバタフライ)、谷水輝一郎・氷上中(水泳200m平泳ぎ)、細見大樹・春日中(陸上100m)、氷上中(女子バスケットボール)、全国大会には西村卓也・春日中(砲丸投げ)と婦木一輝・市島中(陸上400m)が出場。芦田陽菜・春日中(走り幅跳び)は近畿大会と全国大会に出場しました。(敬称略)

日本文化を体験 アメリカ ケント市・オーバン市から 交換留学生が訪れました

7月23日から8月1日まで丹波市と友好関係にある米国ワシントン州ケント市・オーバン市から交換留学生が訪れ、柏原高校で剣道や茶道を体験するなど、日本文化への理解を深めました。

8月7日からは丹波市の交換留学生がケント市・オーバン市を訪問し、若き親善大使として地元の人たちと交流を深めます。



丹波市長を訪問したケント市・オーバン市の交換留学生たち

災害を忘れないために 復興メッセージ看板を作成

昨年の豪雨災害で被害を受けた前山地区(市島地域)の被災状況を示した復興メッセージ看板を作成中の神戸大学生が、7月14日、前山小学校を訪問し、同地区で行った被災状況調査をもとに作成した地図を披露しました。

8月中に、前山小学校の児童たちのメッセージが地図に添えられ、復興メッセージ看板として被災した住宅に設置される計画です。



災害を後世に伝える記録にしようと前山小学校で児童に復興メッセージ看板の説明をする神戸大学生たち

みんなで森を守るために 木の駅プロジェクト始動へ



木の駅プロジェクトについて講演をする丹羽健司さん

7月20日、丹波の森公苑で“未来の森づくりシンポジウム”が開催され、丹羽健司さんによる「木の駅プロジェクト」についての講演と公開討論が行われました。

このプロジェクトは、地域住民などによる森林保全活動で出た間伐材を買い取り、薪に加工して地域に循環させるというものです。「プロジェクトを活用し、山の所有者だけではなく、みんなで森を守ろう」と地域住民参加型の新プロジェクトに期待を寄せる声が上がりました。

音楽で心にビタミンを 災害復興激励ミニコンサートを開催



復興への願いを込めた演奏を披露したスーパーキッズオーケストラと指揮者佐渡裕さん

7月30日、スーパーキッズオーケストラによる「平成26年8月 丹波市豪雨災害復興激励ミニコンサート」が世界的指揮者 佐渡裕監督指揮のもと大塚病院で開催されました。

童謡やクラシックの名曲、振り付けのある曲など多彩な演奏・演出で観客を魅了しました。招待された地元の高校生は「自分たちもだれかの心を動かせるような演奏がしたい」と意気込んでいました。

2年ぶり6回目のV 埼玉栄高校が全国制覇！

7月25日から30日にかけて、「第19回全国高等学校女子硬式野球選手権大会」が春日スタジアムで行われ、過去最多の20チームが出場し、熱戦を繰り広げました。

今大会を制したのは、埼玉栄高校(埼玉)。準決勝で同じ埼玉県から出場の花咲徳栄高校に無失点で勝利すると、決勝でも駒沢学園女子高校に点を与えず、2年ぶり6回目の優勝を果たしました。



埼玉栄高校の攻撃のようす

迅速・確実な救助のために 合同水難救助訓練を実施しました

市消防本部・兵庫県警察・兵庫県消防防災航空隊の3機関が6月29日、約50人の隊員の参加により、合同水難救助訓練を行いました。

訓練は「小野橋」(氷上町小野)上流の加古川にワゴン車が流されたという想定で行われ、本番さながらの捜索・救助活動を実施しました。救助ボートやヘリコプターによる救出や潜水装備を着装して捜索の訓練を行い、3機関は互いに救助手順や連携を確認しました。



川に流された人の救出に向かう潜水隊員のようす